2026 年 11 月17日
国立大学法人九州大学
九州旅客鉄道株式会社

九州大学×JR 九州 共創プロジェクト「秋月・野鳥川 水辺の生き物展」を開催

～流域のカエル全 9 種などを展示。研究成果と地域での取り組みも紹介～

国立大学法人九州大学（以下「九州大学」）と九州旅客鉄道株式会社（以下「JR 九州」）は、2026年11月22日（日）・23日（月・祝）の 2 日間、秋月博物館 旧戸波邸（福岡県朝倉市）で「秋月・野鳥川 水辺の生き物展」を開催します。本展は、両者が 2026 年 6 月に締結した連携協定に基づく初めての展示会として、地域の生態系や流域再生の研究成果を一体的に発信します。ぜひご来館ください。

■ 開催概要

開　催　日　2026 年 11 月 22 日(日)・23 日(月・祝)
時　　間　両日とも 10:00～16:00
会　　場　秋月博物館 旧戸波邸(福岡県朝倉市秋月野鳥 532)※駐車場はございません。
入　場　料　無料

■ 展示内容

(1)秋月・野鳥川の水辺の生き物(生体展示)
流域に生息するカエル全 9 種をはじめ、両生類や魚類を展示。
一部の生き物と、実際に触れ合えます。

(2)九州大学の研究成果紹介
野鳥川に残る伝統的な堰や護岸の機能を科学的に解き明かす研究や、地域と進める流域再生の取り組みを紹介します。

(3)共創プロジェクトの取り組み紹介
手入れが難しくなった田んぼの新しい価値と可能性を探る「稲作再生」など、地域と進める取り組みをパネル等で展示します。

■ 九州大学×JR 九州 共創プロジェクトについて

耕作放棄地や失われつつある水辺環境を、生き物の生息地や地域学習の場として再生・活用し、自然と人の暮らしが共生する持続可能な地域づくりを目指す取り組みです。

研究者からひとこと：

秋月・野鳥川に魅せられ、その価値や機能を明らかにする研究を続けて約 15 年が経ちました。多くの主体との共創により「地域の社会課題を恵みにかえる実践」が求められていると感じています。

地域の皆さんや JR 九州とともに、秋月・野鳥川やそこで暮らす生き物たちの魅力を伝え、取り組みの輪を広げたいです。

（九州大学大学院工学研究院 准教授 林博徳）



共創プロジェクト開始時の様子

九州大学 × JR九州　共創プロジェクト

九州大学　JR九州

秋月・野鳥川には、こんな素敵な住民たちがいる



秋月・野鳥川
水辺の生き物展

野鳥川流域に生息するカエル全9種をはじめ、両生類・魚類が大集合！







2026年

11月22日(日)・23日(月・祝)

時間　両日 10:00～16:00

会場　秋月博物館 旧戸波邸
福岡県朝倉市秋月野鳥532

入場料　無料



©JR九州/RG/IP

| 主 催 | 九州大学、JR九州
| 共 催 | 秋月博物館、ダイアログK 黒田塾
| 後 援 | 福岡県、朝倉市、WWFジャパン

| お問い合わせ | 九州大学 流域システム工学研究室
092-802-3419

地域の社会課題を、恵みにかえる



九州大学 × JR九州 × 秋月・野鳥川流域のみなさん

手入れが難しくなった田んぼや、失われつつある水辺。
地域の課題に向き合い、生き物が暮らす湿地や、人が集い学ぶ場へ。
地域に息づく自然と、受け継がれてきた歴史・文化を大切にしながら、
研究と実践を通じて、自然環境と人の暮らしをともに豊かにしていきます。







会場で楽しめる3つの展示

生き物に出会い、秋月の豊かさを再発見。いつもの川や田んぼに、どんな生き物が暮らしているのでしょうか。本展では、秋月・野鳥川流域に生息するカエル全9種をはじめ、両生類や魚類を生きた姿で紹介します。顔つきや動きの違いを間近で観察しながら、身近な自然の面白さに触れてみませんか。また、野鳥川に残る歴史的な堰や護岸が持つ機能を解き明かす研究や、地域と進める流域再生の取り組みを紹介します。さらに、九州大学とJR九州の共創プロジェクトの一環で取り組んだ稲作再生について紹介します。生き物との出会いから、先人の知恵、田んぼの実りまで、秋月の歴史・自然・暮らしのつながりをお伝えします。

1 秋月・野鳥川の水辺の生き物

**こんな顔、こんな動き。こんな感触。
水辺の生き物を間近で！**

カエル全9種をはじめ、秋月・野鳥川流域の両生類や魚類を生体水槽で展示。じっくり眺めると、それぞれの個性が見えてきます。一部の生き物については実際に触ることができます！



2 九州大学の研究成果紹介

**昔からある堰や護岸に
どんな働きが？**

野鳥川に残る歴史的な河川構造物。その形やつくりには、どのような機能があるのでしょうか。
先人の知恵を科学でひもとく研究と、地域の皆さんをはじめとする関係者とともに進める流域再生の実践を紹介します。





3 九州大学×JR九州 共創プロジェクト紹介

九州大学とJR九州が、地域と描く未来

地域の課題を、どのように新しい恵みにつなげていくのか。
共創プロジェクトにより持続可能な地域づくりを目指す取り組みを紹介します。

| 主 催 | 九州大学、JR九州
| 共 催 | 秋月博物館、ダイアログK 黒田塾
| 後 援 | 福岡県、朝倉市、WWFジャパン

| お問い合わせ | 九州大学 流域システム工学研究室
092-802-3419